

# 読んでみならんかな～

町職員が  
オススメする1冊♪  
“今読みたい本”が  
見つかるかも！



## 『おばけなんてないさ』

せな けいこ 作・絵 / ポプラ社

毎晩子どもを寝かしつけるときに一緒に読んでいる、絵本の「おばけなんてないさ」を紹介します。

私たちが子どものころから童謡として歌われていましたが、調べたところ、2009年に絵本になったとのこと。歌は1966年に初めてテレビ放送され、もはや誰もが一度は耳にしたことのある曲だと思います。

この絵本は全編貼り絵で作られており、キャラクターは一目でせなけいこさん作だとわかる絵柄です。「早く寝ないとこのおばけが来るよ」と言って子どもを寝かしつけようとしませんが、絵柄がかわいいのであまり効果がありません。

私が子どものころに歌を聴き、なんとなく記憶に残っている程度でこの絵本を開きましたが、思っていたよりボリュームがあることに驚き、歌詞が5番まであることを再発見しました。私自身、絵本を読むのは子どものころ以来で、寝る前には絵本を読んでもらっていた記憶があります。絵本や童謡は世代を超えて残っていくので、私が読んだり聴いたりしていた絵本や歌を、自分の子どもにも知ってもらいたいと思います。

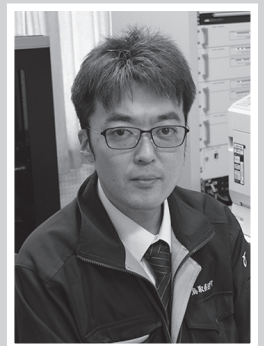


この本を  
紹介して  
くれたのは…

企画政策課

よしだ ひろかつ  
吉田 寛克 主任

日野町役場に入ってから2年が経ちました。企画政策課で、移住定住・空き家対策、防災行政無線、地域おこし協力隊に関するなどを担当しています。日野町は妻の出身地で、2人目の子どもが生まれることを機に四国から引っ越してきました。私の出身は愛媛県なので、日野町に来て寒さと雪にびっくりすることばかりですが、少しずつ慣れていきながら皆さんのお役に立てるようがんばりたいと思っています。



## 教育委員会からのお知らせ

3月10日に教育委員会を開き、次の案件などについて協議されました。

・一般報告として、次のことが報告されました。

- ▼「令和3年度日野町一般会計補正予算の提出」について
- ▼「令和4年度日野町一般会計予算の提出」について
- ▼「義務教育学校開校準備委員会」について
- ▼「義務教育学校校舎建設検討委員会」について
- ▼「日野高校魅力向上推進協議会」について

・協議事項として、次のことが話し合われました。

- ▼「令和4年度特別支援学級就学者」について
- ▼「区域外就学」について

### 《次回の予定》

日時：令和4年4月4日(月)午後1時30分

場所：役場 第3会議室

※会議は公開しています。お気軽にお越しください。



# 日野高 NEWS

日野郡唯一の高等学校である日野高校。日野高生ってどんな活動してるの？地域とのつながりを大切にして  
いる日野高生の姿を、日野町の皆さんにお届けします！



1/14  
(金)

1年間の集大成

## 第5回学びの成果発表会

日野町文化センターを配信会場として、第5回学びの成果発表会をオンラインで開催しました。

1年生は、「産業社会と人間」での取り組みについて発表。地域の皆さんへのインタビューから、地域の魅力を発見し、手書きのポスターにしました。2年生は、「総合的な探究の時間」で取り組んだ、新型コロナや防災に関する地域での取り組みについて発表しました。



3年生は、「課題研究」で取り組んだ内容について発表しました。テーマは「地域を元気に！」。それぞれのチームが行った個性ある探究内容に、1・2年生は興味深く視聴していたようです。

最後に、日野高校魅力向上推進協議会アドバイザーである島根大学教育学部教授の作野広和先生から、これからの目指す方向性を指示いただきました。音楽選択者の合奏や合唱もあり、多くの生徒の活躍が光った発表会でした。

1/30  
(日)

地域活性化につながるアイデアを

## とっとり SDGs アワード入賞！



SDGsにつながる地域活性化プランを募集する「とっとり SDGs アワード」のセカンドステップ部門で、3年生の宇田川碧衣さんと銀羽愛桜さんが発案した「安心する町づくり」が入賞に選ばれました。

2人は、課題研究で探究したeスポーツと、3町3色パンの取り組みや、アニマルセラピーのイベントの実施によって、地域住民がつながり、誰にとっても安心できる町にしたいというプランを考えました。

受賞した宇田川さんと銀羽さんは、「自分たちの取り組みが地域のためになるという実感がわき、自分にとっての自信になった」「他の人のいろいろな考えを知ること、たくさんの気づきがあり、自分の成長につながった。すごくいい経験になった」と、受賞後に思いを伝えてくれました。

表彰式やプラン発表の様子は、オンラインで配信されました。このプランが、これからの地域社会に、また2人に、大きな追い風となることを願います。

